

〈 セミナーのご案内 〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします

回
覧

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

高等教育計画シリーズ 118 (通算 360 回)

2006 年 9 月 5 日 (火)

Web2.0/新時代の広報の在り方——

大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ

高等教育広報シリーズ 4 (通算 362 回)

2006 年 9 月 9 日 (土)

新聞報道の“今”，教育ジャーナリストの“本音”——

大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ

Web2.0/新時代の広報の在り方——

大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ

～利用者が求めるユーザビリティ、双方向メディアの管理・運用～

- ※ 検索は大学のチャンス/コンテンツの充実と Web アプリケーション/サイト製作の「編集」方法
- ※ いま広報に求められていること/目的達成のための5つの力/高校生が広報サイトにもつ不満
- ※ [中央大] 大学 Web を活性化する施策/Web 上の付加価値とは/Web サイトの牽引役は広報課

● 講師陣 ●

藤本 良平 氏 / フリーエディター、NPO 産学連携推進機構客員研究員
山下 準吾 氏 / (株)アートスタッフ Web 事業部 ゼネラルプロデューサー
渡辺 純一 氏 / 中央大学 入試・広報センター事務部 担当課長

新聞報道の“今”，教育ジャーナリストの“本音”——

大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ

～社会から信認を得られる大学へ/戦略的情報公開とは～

- ※ [基調講演] 報道する難しさと取材される側の難しさ/広報担当者・トップに求められる姿勢とは
- ※ [パネルセッション] 学生・保護者・企業・社会が知りたい“情報の質”

[懇親・交流パーティ開催] 教育ジャーナリストの“本音”との交流!!

● 講師&パネリスト陣 ●

山岸 駿介 氏 / 教育ジャーナリスト
元村有希子 氏 / 毎日新聞科学環境部記者
勝方 信一 氏 / 読売新聞編集委員
山上浩二郎 氏 / 朝日新聞社会部次長
柴崎 信三 氏 / 日本経済新聞論説委員
寺脇 研 氏 / 文部科学省大臣官房広報調整官

2006 年 9 月 5 日 (火)、9 月 9 日 (土)



地域科学研究会・高等教育情報センター

[参加要領]

日時： 高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ
 2006年9月5日(火) 10:00～16:50
 会場： 全共連ビル 会議室 (東京・永田町)
 (東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅下車 No. 4 出口 徒歩 3分)
 東京都千代田区平河町 2-7-9 TEL 03(5215)9501

日時： 高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ
 2006年9月9日(土) 13:00～18:30
 会場： 全共連ビル 会議室 (東京・永田町)
 (東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅下車 No. 4 出口 徒歩 3分)
 東京都千代田区平河町 2-7-9 TEL 03(5215)9501

参加費：

| | ご一名 (資料代を含む) | メディア参加 (資料及び収録カセットテープ送付) |
|--|--------------------------|-------------------------------|
| 高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ | 41,000 円(消費税込) | 30,000 円(送料、消費税込) ※藤本講師を除く |
| 高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ | 42,000 円 (パーティ代、消費税込) | |

参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方が都合の悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ FAX または郵送にてご送付ください。

受講証と会場地図を送付しますので必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払い・請求後の振込みがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会 (なお、ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒ <http://www.chiikikagaku-k.co.jp> E-mail kkj@chiikikagaku-k.co.jp

お申込み・お問合せ



地域科学研究会
 高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

.....キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください).....

研修会参加申込書

2006 年 月 日

高等教育計画シリーズ 118 大学 Web サイトの検証——編集力と進化Ⅲ

当日参加

メディア参加

高等教育広報シリーズ 4 大学改革の最前線と“社会評価”Ⅲ

当日参加

(□の中にV印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

| 参加者氏名 | 所属部課役職名 | メールアドレス |
|-------|---------|---------|
| | | |
| | | |
| | | |

(通信欄) 支払方法 (現金書留・郵便振替・当日払い・銀行振込) 請求書 (要 不要)

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

| 時間 | 講義項目 |
|---------------------|--|
| 10:00 ~ 12:00 | <p>□ Web2.0時代の大学の戦略的情報公開 ~Webサイトでの広報にいま求められること~ NPO産学連携推進機構 藤本 良平</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Webサイトの大きな流れ——Web2.0? 2. 日本の大学の現況~私立大学の4割が定員割れ 3. 検索は大学にとってのチャンス TVで「海底人の秘密で検索」 <ul style="list-style-type: none"> ・サーチエンジンで上位になるには ・サーチエンジン最適化の陥穽——地底人陥落 ・長期的なサーチエンジン対応 4. セキュリティ、個人情報、著作権 5. アカウナビリティと記事連動 TVで「詳しくは明日の朝刊で」 <ul style="list-style-type: none"> ・株式公開企業の責任と大学の責任 ・財務 ・在校生数/入学定員? 6. コンテンツの充実とWebアプリケーション 7. Webサイト製作に「編集」を <ul style="list-style-type: none"> ・「編集」とは? 編集はデザインとは異なる ・Webサイトでの「編集」の方法 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |
| 13:00 ~ 14:50 | <p>□ 目的達成のための大学サイト・マネージメントサイクル (株)アートスタッフ 山下 準吾</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いま大学広報で何が必要か? 2. 大学広報がなぜ必要か? 3. どのように大学広報をしたらいいと思われませんか? 4. 目的達成のための5つの力 5. 目的達成のための大学サイト・マネージメントサイクル 6. 大学広報サイトに求められる役割 7. 高校生が大学広報サイトに持つ不満 8. 課題の整理と目的の確認 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |
| 15:00 ~ 16:50 | <p>□ [中央大] 情報を提供する側から見たWebサイトの活用 ~大学のWebを活性化する~ 中央大学 渡辺 純一</p> <ol style="list-style-type: none"> I. 大学におけるWebの変遷 <ol style="list-style-type: none"> 1. Web創世記の混乱 2. 広報課主導の運用が確立した時期 3. Web改革が叫ばれ始めた現在 II. Webサイトの管理・運用と活用 <ol style="list-style-type: none"> 1. Web公開体制 2. 情報収集と発信の仕組み 3. 情報の取扱い 4. 情報発信のメディア 5. Web上の付加価値とは III. 大学Webサイトの今後の展開 <ol style="list-style-type: none"> 1. Webサイトの牽引役は広報課 2. Webサイト今後の展開 3. 情報発信者の拡大 4. コンテンツの爆発的な増大の可能性 5. 業務の3分化による上記の実現 6. まとめ <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |

基 調 講 演

| | |
|------------------------------|---|
| <p>13:00 ～ 14:20</p> | <p>□ 大学評価の時代の戦略的情報公開とは ～報道する難しさと取材される側の難しさ～ 教育ジャーナリスト 山岸 駿介</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新聞のニュース・論評・社説はどうつくられるか ～記者・デスク・編集委員・論説委員という人たち～ 2. 高等教育の政策と審議会情報はどう報道されてきているか ～独法化、私学法・学教法の改正をめぐって～ 3. 大学改革はどう報道されてきているか ～COEとGPをめぐって～ 4. さまざまな大学評価はどう“社会評価”となるか ～ランキング・格付け・認証評価をめぐって～ 5. “不祥事”や“定員割れ”の事件時のマスコミ対応の留意点 ～大学の広報担当者・トップに求められる姿勢～ <p style="text-align: right;">(質疑応答)</p> |
|------------------------------|---|

パ ネ ル 討 論

| | |
|------------------------------|---|
| <p>14:30 ～ 17:00</p> | <p>□ [パネル討論] 大学改革の最前線と社会評価の進化 ～学生・保護者・企業・社会が知りたい“情報の質”～ 〈司 会〉 山岸 駿介</p> <p>(パネリスト)</p> <p>勝方 信一 / 読売新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ ぎりぎりと考え抜き、改革してきたか ◇ シンプルでクリアな大学像を描けるか ◇ その姿勢と成果をメッセージとして発信 ◇ 様々な大学評価と発信すべき情報 ◇ 抜き身のドスの情報公開 <p>柴崎 信三 / 日本経済新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 選ぶ：学生は何を求めて大学を選ぶか ◇ 測る：「評価の文化」の行方 ◇ 競う：「競争的資金」の功罪 <p>元村有希子 / 毎日新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 多様性の確保：女性・外国人の受け入れ ◇ 競争環境で研究現場はどう変わったか ◇ 文系と理系の壁を大学こそが脱却を ◇ インブリーディング：優秀な学生を他流試合に出す余裕 <p>山上浩二郎 / 朝日新聞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 大学の成果主義が目立つ ◇ 決定過程のブラックボックスをなくせ ◇ 自主性の真の意味とその担保 ◇ 峻別したい不易と流行のバランス <p>寺脇 研 / 文部科学省</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ アジアの中の大学 ◇ バリアフリー ◇ 新しい学生運動 |
|------------------------------|---|

| | |
|------------------------------|---|
| <p>17:10 ～ 18:30</p> | <p>□ [懇親・交流パーティ] 教育ジャーナリストの“本音”との交流 ～勝方・柴崎・元村・山上・山岸の各氏とゲストの寺脇氏を囲んで～</p> |
|------------------------------|---|